

東山花だより

[YMCA東山荘は創立111年]



▲キンモクセイの花が咲き始めました (9月17日)

今夏、各地で大きな自然災害が発生しました。熊本の地震、各地の大雨による水害。ネパールの土石流。地震や台風は過去にも遭遇しましたが線状降水帯の発生に伴う豪雨は余り経験が無かったです。最近、多発しています。日本は地震を始め災害が多い国と言われていますが、いざ発生するとどのような対策を成せば良いか戸惑いだけが残ります。

東山荘が位置する御殿場市は危機管理課という部署が中心になり、災害対策を進めています。対策の中心は富士山です。富士山には観測網が充実しており、噴火の際はいち早く情報収集され対応可能となっております。東山荘も常に情報を収集しています。しかしこれで安心ではないです。「災害は忘れた頃にやってくる」とは昔から伝えられています。

東日本大震災以後、「想定外」という言葉をよく聞きました。人知を超えてくるのが災害で、今回のネパールの災害は想像すらできないものでした。

楽しさと危険は表裏一体で、安全・安心はこれでは十分なラインと心掛けても担保できるものではありません。野外スタッフを始め、東山荘は安全マニュアルを作成し万が一に備えています。ご利用いただける方の意識も大切です。ご来荘いただきましたら非常口や避難場所の確認をお願いします。自然のフィールドに出る際は様々な注意が必要です。野外のプログラムは命の大切さを伝えるものでもあります。リーダーたちの話も心に止めてください。その上で楽しい日々を東山荘でお過ごしください。

東山荘ニュース

体育館カーテン新調

1982年に新設された体育館は、当時では画期的な床暖房を備え、現在も多くのお客様に好評をいただいています。体操を目的とした団体様には、御殿場の寒い時期でも温かい床で子どもたちの体操教室ができる大変喜んでいただいています。

2014年4月には、御殿場市と「災害時等における施設の利用に関する協定」を締結し、避難所として利用する施設を体育館と決めました。幸いにも、これまで避難所として体育館を開放したことはありません。



▲新調したカーテン。閉じた状態(上)と開けた状態(下)

暑さの中でも、体育館で快適に活動ができ、熱中症のリスクも軽減ができています。

オールシーズン快適に過ごすことができるこの体育館は、年間を通じてバスケットやバドミントン、ハンドボール、ダンスなど様々なスポーツ団体や学校団体、趣味での活動を行うお客様にご利用いただいています。大きな遮光カーテンも経年劣化により傷んでしまったので、去る、8月27日に大きな窓側のみ新しく交換しました。

このことにより、体育館でプロジェクトを利用する際、より見やすくなりました。

なお、今年1月には照明もLED水銀灯に交換し、省電力化を図りました。

引き続き、皆さまのご利用をお待ちしております。

フィッシャー館修繕

この度、匿名の方からご寄付をいただき、フィッシャー館の修繕を行いました。老朽化していた和室玄関の交換やトイレの

リフォーム、古い電気配線の更新等を行いました。

フィッシャー館は東山荘の生の親であるフィッシャー氏の寄付により1950年に聖書研究室として建設されました。設計はヴォーリズで、木造時代の東山荘を今に伝える唯一の建造物です。

2020年には国の登録有形文化財に指定され、「西面し、広場越しに富士山を望む。平屋建の応接室棟と居室棟を渡廊下で接続し、前者は暖炉を備えた応接室と居間、後者は和室と水回りからなる。両棟とも開口を

広く取り、外壁は腰高に下見板を張り、小壁と水平な軒裏を漆喰塗とする。落ち着いた佇まいの施設」と紹介されています。東山荘の歴史的遺産として今後大切にしていきたいです。

*現在お客様への提供は休止しています。見学等をご希望の方は事前にご連絡ください。



▲リニューアルした和室玄関

嬉しいお便り紹介

東山荘をご利用いただいた方から届いた嬉しいお手紙の一部をご紹介します。

「三日間、ありがとうございました。部屋はとても清潔感があり、友達と思いきり楽しむことができました。食事本当においしくて、食べていて幸せな気持ちになりました。また来るのが楽しみです。」

「先日宿泊させていただいて忘れ物(キーホルダー、しおり)をしました。しおりは合宿後の授業で引き続き使う予定で、キーホルダーは本当に大切なもので思い出があったので見つけてくださって、しかもお忙しいなかそれをこちらに届けてくださって、本当に感謝しきれないです。YMCAのみなさんが私達に優しく接してくださったり、とてもおいしいごはんを用意してくださったり、普段することのない企画を用意して思い出をつくってくださったりしたことを覚えています。とても楽しかったです。みんな元気で天真爛漫でご迷惑をかけることが多かったと思います。それでも最後のバスの見送りの時までご親切に対応してくださり、ありがとうございました。」



主催プログラムご案内



【終了報告】

●のんびり楽しく富士山登頂

8月12日(水)～15日(土)3泊4日
記念すべき30回目。40名を超

える登山隊は、5歳から80歳までと年齢層も幅広く、リピーターの方が5割近いなど今年もバラエティー豊かでした。天候は3日間ともすっきりせず、レインウェアが手放せない登山となりましたが、登頂からおはちめぐりまでフルコースで富士登山を楽しむことができ、また3kmを超えた山小屋での仲間との語らいや交わりの時も忘れられない思い出です。



▲山小屋ではストーブがたかれ、火を囲んで話に花が咲く。

●こども富士登山キャンプ

～0to3776 海拔0mから
富士山登頂特別トレイル～

8月17日(月)～22日(土)5泊6日

毎年、さまざまなチャレンジ

を通して富士山登頂を目指すこのキャンプ。今年は、小学2年生から高校3年生までのキャンプリーダーも含め総勢39名が6日間かけて、沼津我入道海岸から歩いて富士山登頂に挑戦しました。2日目はうだるような暑さの中、市街地を歩きましたが「早く山を歩きたい」という子どもたちの声が続出(笑)。歩いた距離は総計約67kmに及びましたが、天候にも恵まれ、無事にすべての行程を成し遂げることができました。



▲旧登山道の松林を登る。ハーフパイプ状の地形を見ると走らずにはいられない(笑)。

【参加者募集中】

●秋のこども自然キャンプ

10月11日(日)～12日(月)1泊2日

参加費・・・16,000円

富士山の側火山のひとつ天狗の庭(1913m)に登り、寝袋ひとつでビバーク(露天泊)します。流れ星が見られるかも。2日目は今シーズン最後のさるボードGSSを思いきり楽しみます。

●チャリティーゴルフ大会

10月29日(木)9時スタート

参加費・・・15,000円

お陰様で12回目を迎える東山荘チャリティーゴルフ大会。気持ち良い秋空のもとゴルフや参加者との交流を楽しみませんか。チャリティーで海外にルーツを持つ地域在住のこどもたちを招待してデイキャンプを開催する予定です。

●第61回年末年始家族パーティー

12月30日(水)～27年1月3日(日)

4泊5日

対象・・・なたでも！

お正月は大好きな東山荘でという思いから始まった「年末年

始家族パーティー」。どなたでもご参加いただけます。部分参加も可能です。皆さまの「おかえり」を心からお待ちしております。



【お詫び】

例年秋に開催している「紅葉ランチビュッフェ」は、今年は日程と会場の都合がつかないため開催することができなくなりました。申し訳ございませんがご了承ください。来春に「桜ランチビュッフェ」の開催を予定しています。お楽しみに。

季節の一品

Seasonal Recipes

赤ワインゼリー

今年はぶどうが豊作との事。
ヌーヴォー(新酒)で作ってみては？！



食堂支配人
長田 尚弥



材料(120cc位の器6個分)

赤ワイン.....150cc
水.....50cc
オレンジジュース....50cc
グラニュー糖.....60g
板ゼラチン.....5g
洋梨(缶詰).....120g
シャンテークリーム
生クリーム.....90cc
砂糖.....10g
ミントの葉.....6枚
シナモンパウダー....適量

1. 板ゼラチンを水に漬け、戻す。
2. 鍋に赤ワイン・水・グラニュー糖を入れて温め、ゼラチンを加えて溶かす。
3. 2を氷水に当てて粗熱を取り、オレンジジュースを加えて混ぜる。
4. 洋梨を1cm角位に切って器に入れ、3を注ぎ冷蔵庫で冷し固める。
5. ボールに生クリームと砂糖を入れて7分立て位に泡立て4に流し、シナモンパウダーを振りミントの葉を添える。

熊本地震復興支援――

避難所運営にたずさわって

ナイトフロント 前田琢磨

今回、熊本地震に伴う八代市の避難所運営へのスタッフ派遣として、9月7日より7日間、鏡コミュニティセンターにて活動してまいりました

現在、八代市内には15力所の避難所があり、YMCAは市からの委託を受けて、そのうち八代トヨオカ地建アリーナ（総合体育館）と鏡コミュニティセンターの2ヶ所の避難所を運営しています。

鏡コミュニティセンター避難所には、家屋の全壊・半壊などにより避難されている方が多



▲倒壊した家屋（八代市内）

く、そのほとんどが高齢者であるため、今後も長期的な避難所の運営が見込まれています。

避難所によって異なりますが、鏡コミュニティセンターは一世帯ごとに区切られたシートハウスの中に段ボールベッドが設置され、プライバシーなスペースが確保されています。

運営スタッフは日中多くの関係者や来訪者への対応を行うとともに、24時間体制で避難者が安心して生活できるよう、物資の調整や生活インフラの整備、体調管理など、さまざまな面で支援を行っています。また、目の前の課題に対応するだけでなく、日常生活の再建を目指してこれから必要となることを常に考えながら活動しています。

避難所では毎日、さまざまな事案が発生し、状況が変化します。市と連携しながら避難者の声に耳を傾け、一人ひとりの状況やニーズをくみ取り、避難所

での生活が少しでもより良いものとなるよう、日々改善を重ねています。

YMCAに対する避難者の皆さんからの信頼も厚く、何か頼みごとがある際には気軽に「YMCAさん」と声をかけていた



▲鏡コミュニティセンター避難所の様子

だくことも多くありました。これまで多くのYMCAスタッフが、一人ひとりに丁寧に寄り添いながら活動してきた積み重ねが、今の信頼につながっているのだと感じました。今回の活動を通して、私自身もその思いを受け継ぎ、次の方へ「バトン」をつなぐことができたのではないかと思います。

運営スタッフとして携わらせていただいたことに感謝しつつ、一日も早く被災された方々が日常生活を取り戻すことができるようお祈り致します。

「熊本地震 救援・復興支援募金」

7月28日16時27分に熊本県で最大震度7を観測する強い地震が発生しました。広い地域で交通網の寸断、停電、断水などが発生しており、現地の方々は不安の中で生活されています。

また、熊本YMCAの拠点も、建物の亀裂、床の隆起、天井パネルの落下などの被害を受けながら、地域の支えとなるよう運営に取り組んでいます。熊本YMCAの支援及び熊本地震災害による被災地支援のための緊急支援募金へのご協力をお願いいたします。

◆募金使途：

YMCAが行う被災地支援のために用いさせていただきます。

◆募金方法：

各YMCAの窓口へ直接お持ちいただくか、以下にお振込みください。

①郵貯振替：日本YMCA同盟災害支援募金口

口座番号：00130-4-696497

＊「熊本地震」とご記載ください。

②銀行振込／クレジットカード：Webページから送金ください。

＊銀行の口座番号は、募金使途確認などのため、一度メールを送信いただいた上でお知らせしております。

ご不明な点などございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

お問い合わせ・お申込み

資料の請求はこちらまで

YMCA東山荘

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052

TEL 0550-83-1133 FAX 0550-83-1138

E-mail: tozanso@japanymca.org

ホームページ www.ymcajapan.org/tozanso

【編集後記】9月の長雨。ようやく晴れ間が出てくると、キンモクセイの香りが感じられる季節になっていました。あちこちの田んぼでは「待ってました」とばかりに稲刈りが。そして東山荘では「年末年始家族パーティー」の準備が始まりました。皆様の「おかえり」をお待ちしております。(NS)

「友の会募金」ご協力のお願い

YMCA東山荘がこれからも、子どもたちや青少年の出会いと学びの場所として魅力あふれる場所であり続けられるように、また、より充実したプログラムや施設、環境を整えていくために、「YMCA東山荘友の会募金」を募っております。ぜひ多くの方のご賛同とご支援をお願い申し上げます。(2025年度ご報告→3ページ)

＊郵便振替

00800-6-66931

＊東山荘ホームページからオンライン(⇒QRコード)

＊東山荘フロントで直接お支払い

公益財団法人日本YMCA同盟への寄付金は税制上の優遇措置が受けられます。

